
「楽楽楽ステージパフォーマンス 2021」 報告書

楽楽楽ホールの特徴である舞台構成をいかし、地域で活動している様々な文化活動団体の日頃の活動成果を発表する場を提供するとともに、各団体の交流と地域コミュニティ活性化に寄与することを目的に「楽楽楽ステージパフォーマンス 2021」を開催いたしました。

ここに度重なる緊急事態宣言など、練習も困難な状況にも係わらずご出演いただきました皆様、そしてご来場いただきました皆様へ心より感謝申し上げます。

開催日 2021年11月7日(日) 開演 14時から

場所 太白区文化センター2階 楽楽楽ホール (オープンステージ)

主催 公益財団法人仙台ひと・まち交流財団 仙台市太白区文化センター

新型コロナウイルス感染対策

マスク着用のうえご来館いただくこと、入退出を一方通行にする、手指消毒の徹底、観客席は一席ずつ開けるなどの対策を講じました。



出演① 八木山小学校バンドサークル“夢色音楽隊”

7月に新メンバー14名が加わり、総勢33名の大所帯ビッグバンドで会場中を元気で満たしてくれるパワーあふれる素晴らしい演奏を披露してくださいました。度々の緊急事態宣言で活動自粛にも関わらず、練習不足を感じさせない演奏でした。



出演② 特定非営利活動法人 J - P A L

アメリカ発祥の一行に並び同じ動きを繰り返し踊るラインダンスを披露してくださいました。聴きなじみのあるカントリー調の音楽、アメリカンな可愛い衣装、そして何よりダンサーさんの笑顔が印象的でした。



出演③ アフリカンダンス&ドラムチーム TERANGA

西アフリカの伝統的なリズムとダンスを披露してくださいました。心地よく続くドラムのリズムに合わせて、力強さの中に優しさがあり、そして喜びにあふれたダンスを色鮮やかな衣装とともに表現してくださいました。



司会 宮城県仙台西高等学校 放送部

新型コロナウイルスの影響で様々な行事が中止となる中、全部員での最初で最後の部活動として、引退した3年生も参加して司会を務めてくださいました。

アフリカンダンス&ドラムチーム TERANGA さんの呼びかけで、飛び入り参加でアフリカンダンスも披露していただきました。

